

要請番号 (JL22724B05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エルサルバドル	G102 環境教育		個別	新規	2年	・2025/1・2025/2・ 2025/3・2026/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国際協力庁

2) 配属機関名 (日本語)

カヤグアンカ自治体協会

3) 任地 (チャラテナンゴ県北チャラテナンゴ市サン・イグナシオ区) JICA事務所の所在地 (中央サンサルバドル市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約2.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は当国チャラテナンゴ県13区を管轄する自治体連合組織で、地域振興を目的として2005年に設立された。同組織の取締役会は県内2市の市長及び市議会議員の5名にて構成されている。地域の経済社会開発や小零細企業及び起業家支援、環境資源保護、住民の生活改善・質の向上、観光促進等に取り組んでいる。各区役所、小零細企業連合、女性団体、農業団体、環境保護団体等と連携・協働し、様々なプロジェクトを実施している。2022年4月からコミュニティ開発の隊員が派遣中であり、女性のエンパワーメントや地場産業の活性化にかかる活動を行っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

カヤグアンカ地域には、生物圏保護区として指定されているトリフィニオ・フラテルニダ生物保護区があり、配属先では「クリーンシティ」や「PREVDA」というプロジェクトを通じて、森林再生、土壌保全、固形廃棄物の収集キャンペーン、ゴミの分別などの環境保護活動を行っている。同配属先では、今後も環境問題に取り組むにあたり、地域住民の理解と協力が必要不可欠であり、住民一人ひとりのゴミ管理や環境への意識を高める環境教育を充実させることが必要だと考えている。現在活動している隊員の活動を高く評価していることから、今後は環境分野において海外協力隊の支援を得たいとして本要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚と共に管轄13区で以下の活動に取り組む。

- 住民に対して、3R推進、ゴミの分別、コンポストについての講習会を行う。
- 学校やコミュニティを巡回してコンポスト作りを教える。
- 環境に関連したイベントを計画・実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務机、椅子

4) 配属先同僚及び活動対象者

事務局長(男性、50代、2023年の廃棄物処理の帰国研修員)

カウンターパート:30代、女性

同僚:男性2名、女性2名

活動対象者:管轄13区の環境担当者および住民

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

スペイン語(レベル:D)又は英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 備考：同僚とのバランス

[性別]： () 備考：

[経験]： () 備考：

[汎用経験]：

- ・環境関連、教育、企画・運営、営業等の経験
- ・ゴミ・コンポスト等の啓発活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (熱帯夏季少雨気候) 気温： (14～31℃位) [電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水道]： (安定)

【特記事項】

電気は基本的に安定しているが、雨季になると週2.3程度の頻度で停電が発生する。
住居は原則としてホームステイ